

\\ 笑顔とがんばりの町 //

広
報

おのまち

2025

4

No.746



02	INDEX / 小野町長選挙および小野町議会議員再選挙結果
03	町長 2 期目就任のあいさつ
04	副町長退任あいさつ / 小野町文化・体育振興基金から激励金交付
05	町民ふれあいスキー・スノーボード教室 / 家族そろってスナッグゴルフ体験 / ふるさと文化の館情報
06	小野町児童館キラッと☆おの開館！
08	令和7年度当初予算
10	総合計画 令和7年度実施計画
11	小野町第3期子ども・子育て支援事業計画策定 / 小野町手話言語及び障がい者コミュニケーション条例を制定
12	小野小通信 / 小野高通信
13	小野中通信
14	おのまち認定こども園通信
15	3歳児よい歯の表彰式 / 笑顔とがんばり子育て応援金贈呈
16	おのまち地域おこし協力隊活動記
17	「子育て応援アプリおののびby母子モ」配信開始
18	お知らせ
19	令和7年度役場職員配置
20	おのまちごみ減量大作戦！
21	小野町地域包括支援センターからのお知らせ / 公立小野町地方総合病院からのお知らせ
22	小野町社会福祉協議会からのお知らせ
23	夜間診療所当番医・休日当番医
24	各種健診・教室日程
25	食品放射能測定結果 / 上水道水質検査結果 / お誕生おめでとう / おくやみ申し上げます / 町の人口・世帯数
26	令和7年度狂犬病予防注射(定期集合注射)のお知らせ



3月21日に小野小学校で卒業式が行われ、62人が卒業しました。式のあとに行われた最後のクラスミーティングでは、先生から卒業生へ宛てた手紙が手渡されました。卒業生の皆さんが次のステージでも笑顔で活躍することを祈っています。

広報おのまちは



で配信中！

小野町長選挙および 小野町議会議員再選挙結果

小野町長選挙 無投票
小野町議会議員再選挙 投票率 40・48%

任期満了に伴う小野町長選挙が3月4日に告示され、現職の村上昭正さんのほかに立候補届け出がなかったため、無投票で2期目の当選が決定しました。また同日に告示された小野町議会議員再選挙では2人の立候補の届け出があり、投票が3月9日に行われ、即日開票の結果、下表のとおり当選人が決定しました。

それぞれの当選証書付与式が3月10日、議場で行われ、中野健治選挙管理委員会委員長から村上さんと古崎さんへ当選証書が付与されました。

町長の新たな任期は、3月23日から4年間で、また今回当選された議員の任期は、昨年当選された議員の残任期間となります(令和10年1月31日まで)。

議会議員に当選された方の氏名、年齢、党派別、当選回数、職業を紹介します。



古崎 泰介 37歳
無所属・1回 自営業



当選証書を受け取る
古崎泰介さん(右)



当選証書を受け取る
村上昭正さん(右)

■小野町議会議員再選挙
候補者別得票数(得票順)

候補者名	得票数(票)
古崎 泰介	2,283
村上 和行	722
有効投票数	3,005
無効投票数	79
投票総数	3,084

町長2期目就任のあいさつ



このたび、町民の皆さんから温かく力強いご支援をいただき、小野町長として2期目を引き続き務めさせていただくこととなりました。今までの4年間で新たに増えてきた課題もあり、その責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。私の座右の銘である「剛毅果斷(確固とした意志のもと、思い切った物事を行う)」のもと、今後4年間、町民の皆さんから寄せられましたご期待にお応えするため、誠心誠意努力してまいります。

さて地方においては、急激な人口減少による地域経済の衰退や高齢化による農業の担い手不足など

社会環境の大きな変化の中で、中山間地域である小野町においても抱える課題が山積している状況であります。

私は、将来に向けてどのような政策が有効であるかしっかりと見極め、一つひとつ着実に課題を解決し、今をともに生きる皆さんが幸せに、そして未来の子どもたちのため、町民の皆さんとともに「変化にあわせた、持続可能なまちづくり」に全力で取り組んでまいります。

今後の町政運営にあたっては4つの視点から推し進めてまいります。と考えています。

第一に、支えあう地域コミュニティの再構築を図ります。地域づくり協議会を設置し、地域の諸課題などを解決することで、子どもからお年寄りまで暮らしやすい地域づくりに努めます。

第二に、新しい農業へ挑戦していきます。新たな農作物を調査研

究し、耕作放棄地の解消、雇用の創出を図るほか、加工施設を整備し、発酵食品をはじめとした6次化商品の開発を促進することで、収益性の高い農業への転換と所得向上に努めます。

第三に、商工業の活性化を図ります。商店街の空き店舗活用による事業承継支援、まちづくり公社(仮称)の設立、地域事業者などが中心となった地域づくりを支援し、雇用を創出することで、移住・定住の促進を図ります。

第四に、町民の生涯学習の促進と健康づくりを図ります。切れ目のない子育て支援と教育環境の充実、スポーツ活動施設を充実させ、健康寿命の増進を図ることで「小野町で暮らすこと」への付加価値向上に努めます。

そして、町民の皆さんとともに「これまで」を振り返り「これから」を考え、情報の共有化を図り、次世代へとつながる持続可能なまち

づくりに努めてまいります。

結びに、小野町に住んで良かったと実感していただけるまち、そして躍動感あふれるこの町を未来につないでいくために、誠心誠意、全力で町政運営を行ってまいりますので、町民皆さんの温かい、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとします。



ふるさと文化の館

72-2120



読書マラソン完走

渡辺詩乃さん(小野小3年)が
ゴール(=200冊読破)を達成し
ました。渡辺さんにはバッチと
記念品が贈られました。

参加申し込みはカウンターで
随時受け付けています。皆さん
の参加をお待ちしています。



渡辺さん



小野町美術展春季展

町内で活動されている美術愛好者の皆さんの
作品を展示します。ぜひご鑑賞ください。

■期 間 4月26日④から5月6日④まで
■部 門 絵画・ちぎり絵・押し花・写真



町民ふれあいスキー・スノーボード教室

町民ふれあいスキー・スノーボード教室が3月1日、沼尻スキー場(猪苗代町)で開催され子どもから大人まで11人が参加しました。当日は晴天でグレンデのコンディションが良く絶好のスキー日和となりました。

参加者全員で準備体操をしたあと、スキー・スノーボードの各教室に分かれて指導を受けました。それぞれのレベルに合わせて技を磨き、白銀のグレンデで思い切りスキーやスノーボードを楽しみました。参加者同士での親睦を深めることもでき、楽しい1日となりました。



1_全員集合 2_スキーの基本を学ぶ 3_スノーボードに慣れてきた様子

家族そろってスナッグゴルフ体験

家族そろってスナッグゴルフ体験会を3月8日、15日に開催しました。

スナッグゴルフとは、ゴルフの基本技術を学ぶためのスポーツです。最大の特徴は、ゴルフ未経験者や子どもでも最初からボールを打つことができること、また屋外や室内を問わずどこでも安全にプレーできることです。

体験会では、宝沢ゴルフビレッジ所属の竹渕淳先生から指導を受け、ゴルフの基礎を学びました。参加した家族はのびのびと笑顔でプレーを楽しんでいました。



全国大会出場

小野町文化・体育振興基金から
激励金交付

全国大会の出場者に対する激励金が3月12日、役場で交付されました。皆さんのご努力に敬意を表し、今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。

各大会への出場者は次のとおりです。
(敬称略・所属は交付当時)



(左3番目から)関根さん、石井さん、古川さん、新田さん

第47回全国高等学校
柔道選手権大会

氏名	所属
村上 梓竜	田村高1年

第97回選抜高等学校
野球大会

氏名	所属
菅野 蓮	聖光学院高2年

第48回全日本アンサンブル
コンテスト

氏名	所属
新田 晟生	福島大1年

第43回全国高等学校
男子ソフトボール選抜大会

氏名	所属
関根 治時	郡山北工業高2年

JOCジュニアオリンピック
カップ令和6年度第44回
全国高等学校空手道選抜大会

氏名	所属
石井 亜咲	帝京安積高2年
古川 凌玖	帝京安積高1年

副町長退任あいさつ



前小野町副町長 菅野 望

このたび、福島県に復帰することとなり、3月31日を持ちまして小野町副町長の職を退任いたしました。

令和3年7月1日の就任以来、村上町長のもと「持続可能なまちづくり、住んでいて良かったと思えるまちづくり」を目指し、職務に取り組んでまいりました。若輩の身であり、至らない点も多かったかと思いますが、町民の皆さんにはたくさんのご指導やご助言、そして時には心温まる言葉をいただきまして、誠にありがとうございました。

人口減少が加速度的に進む中、本町においても地域経済活動の縮小に加え、地域社会活動の維持が困難になってきており、子育て支援や教育環境の充実、農業・商工業の振興、地域コミュニティの活性化などに向け、これまで以上に危機感を

持つて取り組んでいかなければなりません。また磐越自動車道やあぶくま高原道路に加え、昨年4月に開通したふくしま復興再生道路(県道吉間田滝根線)が通る本町は、各地域を結ぶ交通の要衝となることから、その利点を生かした取り組みや、地域支援を活用した人の流れを呼び込む取り組みも必要になります。

そのため町では、3月に「小野町人口ビジョン」第2版・おのまち創生総合戦略」を策定し「全ての町民が活躍できるまちをつくる」「仕事を増やし、安定した雇用をつくる」「新しい人の流れをつくる」「魅力的な地域をつくる」を基本目標に、人口減少対策を始めさまざまな課題にひとつひとつ取り組んでまいります。

町民の皆さんにおかれましては、村上町長とともに「人が輝き、みんなでつくるしあわせおのまち」の実現に向け、さらなるご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます。

結びに、小野町の輝かしい未来と、町民の皆さんのご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げて、退任のあいさつとさせていただきます。